

広報

まつざき

2021

12

No.691



田んぼをつかった花畑 種まきイベント (10/30)

参加者約50人は、来春の田んぼをつかった花畑の開催に向け、横一列に並んでアフリカキンセンカなど7種類の種をまき、熊手で丁寧に土をならしました。

松崎町功労者表彰

11月19日、環境改善センター文化ホールで、松崎町功労者表彰式を行いました。

この表彰は、松崎町表彰条例に基づき、町の政治や福祉などの各分野において、町の発展に寄与された方の功績をたたえるものです。



▲松崎町功労者表彰式にて

有功表彰

深沢 尚幸さん
(公営企業委員会委員)

多年にわたり、町長の諮問機関である公営企業委員会委員として、松崎町水道事業並びに松崎町営温泉事業の運営に関する重要事項を審議し、町政の運営に貢献。

玉井 清子さん
(元 民生委員・児童委員)

多年にわたり、民生委員・児童委員として、福祉課題を抱える方の自立支援に務めるとともに、関係機関とのつなぎ役として献身的な活動を行い、社会福祉の向上に貢献。

【問合せ】

企画観光課(42)3964

静岡県知事表彰受賞

深沢尚幸さんが、「令和3年度静岡県知事表彰」を受賞しました。

この賞は、静岡県内で教育芸術文化スポーツ、産業開発振興・社会福祉などの各分野において、社会・公共の発展のために大きく貢献した個人または団体に贈られます。今年、43人、7団体が受賞しました。

深沢さんは「地域活動・ボランティア等善行功労」の分野で、多年にわたり、自ら育てた菊の花を町内施設に展示する活動や町民への菊の育成指導を継続し、地域の活性化に寄与した功績が認められ、受賞となりました。

11月3日、静岡県庁で行われた表彰式に出席し、川勝平太静岡県知事から表彰状を授与されました。



▲役場玄関に飾られた大菊

【問合せ】

企画観光課(42)3964

松崎高校広報～西豆と共に～

(連携型中高一貫教育)

ポッチャで特別支援学校と交流

10月4日・11日、3年生女子が伊豆の国特別支援学校伊豆松崎分校の生徒と合同授業を実施しました。

「生涯スポーツ」という科目で、種目は2020パラリンピックでも話題となったポッチャです。普段の体育でポッチャを行っている松崎分校生が本校生を指導・助言し、後に合同チームをつくり、試合形式で行いました。本校は伊豆松崎分校との併設となっており、学校経営計画においても「共生・共育」を重要な柱の一つとして掲げ、計画的な交流・相互理解を行っています。昨年度来、コロナ禍の影響で、交流が限られたものしかできませんでしたが、今回、感染症対策にも留意し、実施することができました。初めはぎこちなかった生徒たちもプレーを通して徐々に打ち解け、互いに声を掛け合う姿が見受けられました。他者を知り、気遣いながら理解する姿勢を育てるという面において、良い交流の機会とすることができました。



生徒会長選挙

10月8日、生徒会長選挙を行いました。今回は立候補者が2年生の外岡愛花さんのみとなったため、信任投票の形となりました。



外岡さんは「コロナ禍で行事の制限が予想される中、松高生が一つでも多くの良い思い出を残すことができるよう、生徒会長として企画・運営に取り組みたい。松高生が学校生活を送っていく上で、改善できるものに一つずつ丁寧に対応していきたい」と述べ、信任されました。ゆっくりと日常が戻りつつある現在、生徒会活動の新たな方向性も模索していく必要があります。外岡さんを中心とした生徒会執行部の活躍が期待されます。

2年生対象進路ガイダンス

10月14日、2年生を対象に進路ガイダンスを行いました。看護やブライダル、福祉、自動車、調理・製菓など就職系の約20講座、進学希望者向けの大学受験対策講座の中からそれぞれの進路希望に合わせて二つの講座を選択し、講話を聴くとともに、体験実習も行いました。

普段の授業では聴くことのできない話を聴き、目にすることのできないものに実際に触れることで、自分の進路を改めて見直し、具体的に考える機会となりました。



【問合せ】 松崎高校 (42)0131

町の財政状況

令和3年度 一般会計 上期執行状況

歳入

令和3年度の4月1日から9月30日までの一般会計の執行状況をお知らせします。

歳出

41億95万2千円 上段：予算額
20億6,164万8千円 下段：収入済額()：収入率(50.3%)

41億95万2千円 上段：予算額
15億5,025万7千円 下段：支出済額()：支出率(37.8%)

地方交付税	16億9,838万4千円 12億6,572万7千円	(74.5%)
町税	5億6,267万2千円 3億3,943万6千円	(60.3%)
国庫支出金	3億9,634万3千円 8,460万1千円	(21.3%)
県支出金	2億4,594万6千円 1,471万9千円	(6.0%)
町債	1億8,221万1千円 0円	(0%)
諸収入	1億2,786万7千円 1,658万円	(13.0%)
地方消費税 交付金	1億4,500万円 8,537万4千円	(58.9%)
繰越金	1億円 1億4,118万3千円	(141.2%)
使用料及び 手数料	5,498万5千円 1,538万2千円	(28.0%)
繰越明許費	9,630万9千円 6,554万円	(68.1%)
その他	4億9,123万5千円 3,310万6千円	(6.7%)

民生費	8億6,950万1千円 3億6,930万5千円	(42.5%)
総務費	7億857万8千円 2億4,858万6千円	(35.1%)
衛生費	5億2,414万8千円 1億9,724万2千円	(37.6%)
公債費	3億3,974万4千円 1億6,958万3千円	(49.9%)
土木費	2億4,803万3千円 6,524万1千円	(26.3%)
消防費	2億7,191万1千円 1億179万2千円	(37.4%)
教育費	2億8,968万3千円 1億1,538万8千円	(39.8%)
農林水産業費	2億9,214万6千円 5,273万7千円	(18.1%)
商工費	3億8,893万8千円 1億6,479万円	(42.4%)
繰越明許費	9,630万9千円 4,218万8千円	(43.8%)
その他	7,196万1千円 2,340万5千円	(32.5%)

町民1人あたりでは

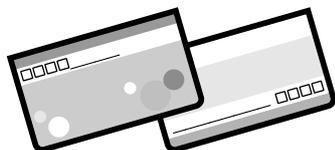
令和3年9月30日までに
納めていただいた税金(町税) 約5万5千円

令和3年9月30日までに
使ったお金 約25万1千円

9月30日現在の基金(町の貯金)と町債(町の借金)の状況

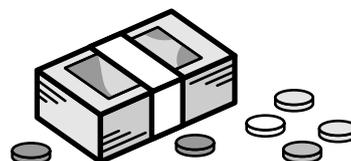
●町の貯金(財政調整基金など16基金)

20億9,045万8千円
町民1人あたり約33万8千円



●町の借金

29億1,459万5千円
町民1人あたり約47万2千円



※1人当たりの値は、9月30日現在の人口6,171人で計算しています。

【問合せ】総務課(42)3963

振興公社管理施設上半期実績

美術館をはじめとした入館施設は、新型コロナウイルス感染症の終息が見込めない状況ではあります。また、伊豆之庄は8月21日から、その他の観光施設については8月24日から9月30日まで臨時休館となりました。前年度に比べ利用者が増加した施設もあるものの、団体客の入込がなくなり、厳しい状況となっております。

伊豆まつざき荘は、昨年度新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月13日から7月9日まで臨時休館としたことから、宿泊利用者は前年に比べ2501人増、日帰り入浴や休憩（会食など）は前年に比べ390人増となりました。昨年には増加傾向にありますが、感染症流行前の状態には戻っており、依然として厳しい経営状況が続いております。

施設を利用していただき、顧客満足度の向上に努めてまいります。
【問合せ】
企画観光課(42)3964

令和3年度 上半期 施設利用状況

施設名		本年度(人)	前年度(人)	比較(人)	割合(%)
伊豆まつざき荘	宿泊	6,489	3,988	2,501	162.7%
	入浴	814	273	541	298.2%
	休憩	179	330	△ 151	54.2%
	小計	7,482	4,591	2,891	163.0%
伊豆の長八美術館	入館	2,721	3,423	△ 702	79.5%
重文岩科学校	入館	2,259	2,428	△ 169	93.0%
道の駅花の三聖苑	利用	3,604	3,556	48	101.3%
旧依田邸	入館	1,824	553	1,271	329.8%
大沢温泉依田之庄	入館	8,645	-		

年末特別警戒実施!!

静岡県下各警察署では、12月15日から12月31日までの間、年末特別警戒を実施します。
てくたさい。ATMに着いたら操作方法を説明するの電話してください。などという電話は詐欺です。

年末年始は外出する機会も多くなるので、玄関や窓の力ぎかけを徹底し、センサーライトや防犯じやりなどの防犯グッズを活用しましょう。

また、下田警察署管内で還付金詐欺の電話が増加しています。
役場を名乗り「還付金があるのでATMで手続きし



役場が還付金の手続きをATMでするよう指示することはありません。
留守番電話設定などの電話機対策を徹底しましょう。



【問合せ】
下田警察署管内防犯協会
(27) 2766

『税を考える週間』
税に関する作品

審査結果

毎年11月11日から17日までの1週間は、「税を考える週間」です。

伊豆下田納税貯蓄組合連合会では、この週間に合わせ、今年も小学生・中学生を対象に「税に関する作品（ポスター、習字、作文）」を募集しました。

今年、賀茂地区の小学校・中学校から習字の部に309点、ポスターの部に83点、作文の部に269点の応募がありました。

松崎町では、小学校から習字の部に37点、中学校から作文の部に40点の応募があり、審査の結果、習字の部において下記のとおり入賞者が決定しました。

入賞作品

習字

松崎町長賞

山本 翔太さん
(松崎小学校6年)



伊豆下田納税協議会長賞

石田 姫愛さん
(松崎小学校6年)



松崎町教育長賞

谷口 綸さん
(松崎小学校6年)



【問合せ】
窓口税務課(42)3968

(一社)静岡県LPガス協会からの

寄贈について

(二社)静岡県LPガス協会から、防災機材として、「低圧LPガス発電機」と「炊き出しセット『デリバリーステーション』」を寄贈していただきました。

(二社)静岡県LPガス協会は、「LPガス地域防災応援プロジェクト」として、

平成30年1月に静岡県と締結した、新「災害援助協定」に合せて、地域防災に協力・貢献を行うことを目的に、関係市町へ防災機材を寄贈しています。令和3年度は、松崎町を含め8市町にLPガス使用の防災機材が寄贈される予定です。



▶10月15日に実施した寄贈の様子

静岡県LPガス協会の森峯雄会長は「災害時の避難所、平時からも訓練やイベントなどで機材をご利用いただき、LPガスの有用性を実感していただきたい」と話しました。

今回寄贈していた防災機材は、災害時の避難所での活用その他、防災訓練やイベントなどに活用していく予定です。

【問合せ】
総務課(42)3963

松崎町健康づくり食生活推進協議会が 「令和3年度知事功労別表彰」を受賞しました

松崎町健康づくり食生活推進協議会が、10年以上継続して県民の健康づくり推進活動を行った団体として、静岡県知事から「知事功労別表彰（保健衛生功労）」を受賞しました。

松崎町健康づくり食生活推進協議会は、町の健康増進計画や食育推進計画に基づいた健康づくりを推進し、生活習慣病予防に重点を置いた食育活動を行っています。松崎町は、県全体と比べ高血圧症有病者の割合が高いため、子どもから高齢者までの幅広い世代に対して、減塩対策を推進しています。

齋藤チヅル会長は「食事の大切さを広めていくため、『健康は食事から』をモットーに、今後も勉強を続けながら活動していきたい」と話しました。



▲町長へ受賞報告を行う
齋藤チヅル会長(左)と山本しほ副会長(右)

【問合せ】 健康福祉課 (42)3966

まつざき^{けんこう}健幸レシピ ～食推活動～ No. 17



小松菜ときのこと ゆずコショウ炒め

－ここがポイント－

- コショウ（スパイス）、ゆず（香味食材）を使っておいしく減塩。
- きのこは骨を作る働きを助けるビタミンDが豊富に含まれています。

－作り方－

- ①しめじ、まいたけは根元を落とし、食べやすくほぐす。小松菜は3cmの長さに切る。
- ②フライパンに油を熱し、きのこ、小松菜を加えて炒める。
- ③合わせたAを加えて、さっと炒め味を調える。

－材料（4人前）－

- ・小松菜…………… 200g（1束）
- ・しめじ…………… 40g（1/4株）
- ・まいたけ…………… 40g（1/4株）
- A { ・酒…………… 小さじ1
- ・ゆずコショウ…………… 小さじ2

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食塩相当量
15kcal	1.2g	0.2g	3.1g	0.3g

【問合せ】 健康福祉課 (42)3966

松崎町のふるさと納税に関わる業務に務めてはや半年以上が過ぎました。西伊豆町ふるさと納税の楽天サイトとの運営に携わっている合同会社ライズと協働し、松崎町の返礼品ページのリニューアルに取り組んできました。

松崎町のページは以前より明るくなり、段々と商品内容が分かりやすく表現されるようになってきています。一つ一つ既存返礼品の

取材と撮影を重ねることで、それぞれの商品にあるストーリーと、事業所の方の熱意や努力を知ることができ、とても貴重な経験となっています。新規返礼品の開拓にも取り組み始め、新しい返礼品も少しずつですが増えてきています。ぜひ、松崎町ふるさと納税のサイトをのぞいてみてください。

【問合せ】

企画観光課(42)3964



▶PRチラシを展示する高橋隊員

松崎町ふるさと納税サイト



楽天ふるさと納税



ふるさとチョイス

さいごにお伝えしたいこと

「ふらんすへ行きたくし

と思へども ふらんすはあまりに遠し せめては新しき背広を着て きままなる旅にいでてみん

萩原朔太郎の「旅上」

というこの詩が、昔から好きでした。静岡銀行、町長時代に気分をリフレッシュしたいとき、度々

背広を買うわけにはいきませんので、せめて新しいネクタイでと気分一新してきました。

町長として在職したこの4年間を総括しますと、議員との闘いの連続でした。まさに、気分一新したい日々が続きました。ボクシングに例えると、四角いリングの上で相手はいつも4〜5人、当方は私一人。孤軍奮闘でし

町長室からこんにちは ④8

た。

しかし、闘いはもう終わりました。

私の政治信条は、「市民の声なき声に耳を傾け、立場の弱い人を守る」ことでした。本当に困った人は声をあげられないことを為政者は知り、対策を講ずるべきだと思えます。

さいごの原稿を書いていますと、私を長年にわたり支援していただいた方々、自分の持ち場をしっかりと守り、仕事に精を出してくれた職員の顔が浮かびます。松崎町、そして市民の安寧を祈りつつペンを置きます。

4年間、ありがとうございました。

松崎町長
長嶋 精一

My Town Topics ～まちのできごと～

松崎小学校・帯広小学校オンライン交流



10月22日、松崎小学校6年生38人は、姉妹都市として交流を続けている北海道帯広市の帯広小学校6年生27人とウェブ会議システムを使ったオンライン交流を実施しました。交流会では、地域の自慢の場所やおいしい食べ物などを紹介し合い、帯広小学校では冬になるとグラウンドにスケートリンクができることなどが紹介され、松崎小学校の児童からは驚きの声があがりました。

ジュニアボランティアクラブ「小さな親切」運動実行章受章

「小さな親切」運動県本部から、夏休み期間中に松崎海岸の清掃活動を実施しているジュニアボランティアクラブへ、日常生活の中で親切な行動に取り組んだ個人・団体に贈られる実行章が贈呈されました。

11月4日、松崎中学校で贈呈式が行われ、同本部松崎地区支部長を務める静岡銀行松崎支店の中村支店長から賞状などが手渡されました。



まちかど花飾り「花かんむり制作体験」



11月7日、土地に育つ花を使いさまざまな手法を駆使してオリジナルのレイ（頭などにかける装飾品）を編みあげるレイ・メーカーとして活動されているUMAHANAの大谷さんを講師に、浜丁で花かんむり制作体験が行われました。

参加した約10人は、茎を出す長さなどのポイントを教えてもらいながら、自由に花材を選びオリジナルの花かんむりを完成させました。

ワークショップマナ・聖和保育園・松崎幼稚園ふれあい体験

11月8日、聖和保育園で、ワークショップマナと聖和保育園5歳児、松崎幼稚園年長児とのふれあい体験が行われました。

自己紹介後、園内探検やチーム対抗のゲームなどで一緒に体を動かしながら、いろいろな人との交流を楽しみ、交流会の最後には「楽しかったー！」と感想を口にしていました。

次回の交流会は2月に予定されています。



町の人口と世帯

(令和3年10月31日現在)
()内は前月比

総人口	6,174人	(+3人)
男	2,926人	(+3人)
女	3,248人	(±0人)
世帯数	2,914戸	(-1戸)
転入	14人	転出 4人
出生	1人	死亡 8人

(10月届出分)
戸籍だより

おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
松尾	海音	男	土屋信二

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
那賀	馬場義久	91	馬場慎吾
建久寺	松本晴雄	85	松本 誠
石部	梅田かずゑ	94	梅田博子
北区	高橋かつみ	89	伊東 瞳
江奈1	齋藤喜徳	91	齋藤正行
池代	山本はな	90	山本正弘

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の人事について

《退職》 11月30日付け
健康福祉課福祉係
松本 嵩也

町の交通事故

令和3年10月発生分
()内は前年同月比

人身事故	1件	(+1)
物損事故	14件	(+6)
死者	0人	(±0)
傷者	1人	(+1)



齋藤 旭くん
(那賀)



後藤 瑠月ちゃん
(八木山)



千葉 咲新ちゃん
(船田)



齋藤 心結ちゃん
(岩地)



土屋 零珠ちゃん
(岩地)

【問合せ】健康福祉課
(42)3966



ピカピカキッズ

3歳児健診で「虫歯」がなかったお子さんをご紹介します。

松崎文芸

— 短歌 —

雨の日の手すさびにする單衣ものほどして
和裁の奥深さ知る
石田安江

老いたとて夢をいだけと贈られし額にをさまる
「夢」といふ文字
飯野ふさ

里の屋敷にはびこりてゐるやぶがらし蔓引けば
ぼろぼろ花をこぼせり
堀岡洋子

汗かきて草引きゆくも愚痴ひとつこぼしては
ならぬ好きであればと
山本智恵子

広報まつねき

二〇二一年十二月一日発行
通刊 第六九一号

〒四〇一三六九 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
☎〇五〇四二一三九六四 FAX〇五〇四二一三二八三

発行 静岡県松崎町
印刷 (有)山本印刷

編集 企画観光課